



2025年5月15日

各位

会社名 タ メ ニ ー 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 茂
(コード番号: 6181 東証グロース)
問 合 せ 先 コーポレート本部副本部長 伊 東 大 輔
(TEL. 03-5759-2700)

通期業績予想値と実績値との差異及び 特別損失(減損損失)、法人税等調整額(損)の計上に関するお知らせ

2025年2月7日に公表いたしました2025年3月期通期業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)と、本日「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表した実績値に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、2025年3月期第4四半期会計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)において、特別損失(減損損失)及び法人税等調整額(損)を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 通期業績予想値と実績値の差異について

(1) 2025年3月期通期業績予想値と実績値との差異(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,914	△60	△110	△110
実績値(B)	5,909	△56	△99	△848
増減額(B-A)	△4	3	10	△738
増減率(%)	△0.1	-	-	-
(参考) 前期個別実績 (2024年3月期)	5,598	77	27	3

(2) 差異の主な理由

2025年3月期は2025年2月7日に公表いたしました2025年3月期通期業績予想に対し、各事業とも計画通り進捗し、売上高、営業利益、経常利益は概ね業績予想通りの着地となりました。一方、「2. 特別損失(減損損失)の計上について」及び「3. 法人税等調整額(損)の計上について」に記載のとおり、のれん等の減損処理を実施し特別損失として減損損失718百万円及び法人税等調整額(損)27百万円を計上したことから、当期純利益は業績予想を下回る着地となりました。

2. 特別損失(減損損失)の計上について

当社は、カジュアルウェディング事業を開始するにあたり、2019年4月から2020年4月にかけて株式会社メイション、株式会社Mクリエイティブワークス、株式会社pmaの3社をグループ化し、これに伴いのれんを計上いたしました。しかしながら、グループ化直後に新型コロナウイルスの感染拡大により収益が激減し、以降の収益回復も想定を下回る推移となっております。こうした状況を踏まえ、将来の回収可能性を検討した結果、2025年3月期第4四半期会計期間においてのれんの帳簿価額を回収可能価額にまで減額し、減損損失714百万円を計上いたしました。

併せて、カジュアルウェディング事業の一部店舗資産等につきましても、上述の状況を踏まえ、将来の回収可能性を検討した結果、2025年3月期第4四半期会計期間において減損処理を行うこととし、減損損失3百万円を計上いたしました。

3. 法人税等調整額（損）の計上について

当社は、最近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2025 年 3 月期第 4 四半期会計期間において、繰延税金負債を計上することとしました。これにより、法人税等調整額（損）27 百万円を計上しました。

4. 業績に与える影響

本件につきましては、本日付「2025 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に反映しています。

なお、のれんの減損処理に伴い、2026 年 3 月期以降ののれん償却額は年間 33 百万円（前期比 77.9% 減）となる見込みです。

以上

（注）上記は発表日現在の情報です。これら情報は流動的な様々な要素を含むものであり、様々な要因により実際の結果はこれらと異なる場合があることにご注意ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

タメニー株式会社 IR 担当 伊東

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-20-3 イマス大崎ビル

IR 直通：03-6685-2800（平日：10 時～18 時） Mail：ir-contact@tameny.jp